

肺炎と診断された方へ 肺炎疫学研究ご協力のおねがい

当院では、成人における肺炎の疫学研究を長崎大学と共同で行っています。

この研究は肺炎の患者さまの痰や細菌、病状を調査し、ワクチン公費助成など保健行政の方針決定に役立てようとするものです。

自由に拒否・撤回することができますので、拒否・撤回をご希望の患者さまは、担当医または下記責任者にご連絡ください。拒否をした場合も不利益はありません。研究の概要について以下に記載します。

1. この『成人市中発症肺炎における肺炎球菌性肺炎の疫学研究』は、長崎大学と名古屋掖済会病院により承認されています。
2. 研究責任者は長崎大学熱帯医学研究所・教授 森本浩之輔であり、この病院の責任者は救急科 柳内愛、北川喜己です。
3. 肺炎の原因となる細菌を調査し、ワクチンの効果や、高齢化社会での肺炎を調査します。
4. 検査した「たん」と検査の結果得られた菌、および診療情報を使用します。
5. 協力をした場合でもしない場合でも、あなたに利益や不利益はありません。
6. 検体や情報にはすべて研究用の番号のみを使用し、個人が特定できるような情報は一切用いません。
7. 試料やデータは、誰のものか完全にわからなくしたうえで、保存します。将来新しい研究が提案されたときなどに利用されることがあります。
8. 対象患者さんは2020年12月～2023年12月に肺炎と診断された患者さんです。

■研究の詳細は長崎大学熱帯医学研究所臨床感染症学分野のHP (<http://www.fm.nagasaki-u.ac.jp/internal/nekkennaika.htm>) で閲覧することができます。

施設担当

名古屋掖済会病院

救急科 柳内愛、北川喜己

責任者

長崎大学熱帯医学研究所呼吸器感染症学分野

森本浩之輔

電話095-819-784